## [物件番号1]

所		在		地	奥州市水	州市水沢字勝手町2番1、3番1、字川原小路21番1、21番3、21番4、21番5								
					、21番6	21番6、21番8、30番及び31番								
住	居	ā	長	示	_									
地積	責 (	実	測	)	1, 896. 82	m²		地 目		宅地		現況	宅地	
最低	氐 売	却	価	格	200, 000F	]								
道路幅	<b>冨員及</b>	び接	道状》	兄等	南側幅	員約:	3. 3n	nから約5.95m	の認定	定外道路				
法令	都「	<b>片計</b>	画区	分	非線引都	市計	画区	域						
等に	用	途	地	域	第1種住居地域			建ペい率	指	定建ペい率	<u>s</u>	容積率	指定容積率	
基づ										60%			200%	
く制	防	火	地	区	指定なし			高度地区	指定	定なし		•	,	
限	風	致	地	区	指定なし			日影制限	5H-	一3H(測定	面4.	.0m)		
-	高	さ	制	限	景観法及	び		敷地面積の	指定	定なし				
					奥州市景	観条	例	最低限度						
	そ	の他	也 制	限	景観法及	び		その他制限						
					奥州市景観条例									
私道の	負担等	に関す	る事項	ĺ	負担の有無無			負担の内容						
供給	供	給	施	設	引込状	兄		事業	所名				電話番号	
施設	電			気	有 東北電力ネットワーク株式会					水沢電力センタ	ター	0197-25-	-5020	
等の	上	カ	ζ.	道	有	奥小	H市上下水道部	市上下水道部お客様センター(				-6700		
状 況	下	カ	ζ.	道	有		奥州市上下水道部お客様センター 0197-25-6700					-6700		
	都	市	ガ	ス	有		水》	マガス株式会社		0198-22-3633				
	特	記	事	項										
交	通	R	幾	関	鉄 道	JRJ	東北	本線 水沢駅	糸	J1, 400m				
					バス	岩	手県	交通 水沢病院	前	徒歩約3	分			
最寄	りの	公共	機関	等	市役所	奥	州市	役所		県	県	南広域振興	<b>基局</b>	
					警察署	奥	州警	察署		消防署	水	沢消防署		
					小学校	水	沢小	学校		中学校	水	沢中学校		
					高 校	水	沢商	業高等学校		銀行	北	日本銀行水	<b>、</b> 沢支店	
					郵便局	水	火大	町郵便局						
近	潾 (	カ :	状	況	岩手県	県南	広域	振興局職員の台	同少	舎・宿舎	とし	て利用され	れていた地域であり、	
					現在は利用されていない。対象不動産に近接する総合水沢病院は老朽化しており、									
					新医療センターの基本構想・基本計画が検討されている。総合水沢病院が移転した									
					場合は対	象不!	動産	周辺の将来動向	]が変	動する可	能性	がある。		

摘    要	1 敷地内の建物及び工作物を含め、現状有姿での引渡しとなること。
	2 景観法及び奥州市景観条例により、高さ13m又は延床面積1,000㎡を超える建
	築物の新築等は届出が必要。
	3 公法上の規制、自治体の計画などは主なものを記載しているため、詳細は購入
	者によって確認を要すること。
	4 敷地内を市所有の水路が通過しており、開発等に当たり構造変更等する場合は
	、市へ申請が必要であること。
	5 勝手町2番1の敷地南側の水路に近接する部分にコンクリート製の基礎が残
	っていること。
	6 公舎への既設の水道管が隣接地(民地)を通過していること。
	7 敷地内に電力会社及び電気通信会社の電柱あり。(本柱6本、支線2本、支柱
	1本、支線柱1本、支線柱支線1本)

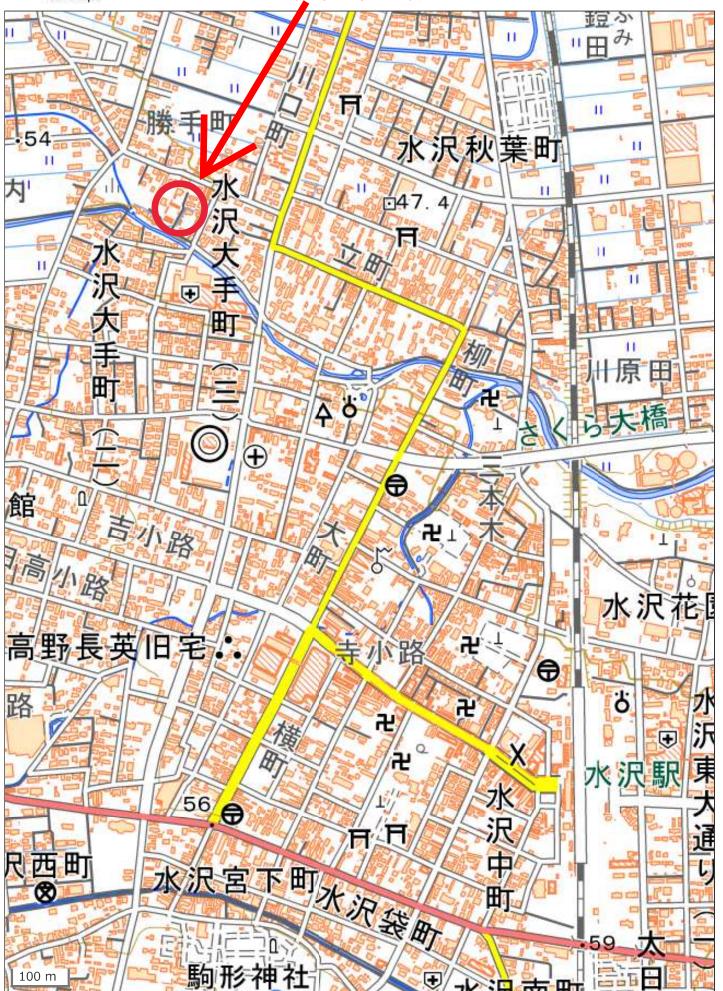
### 【建物・工作物】

	<b>建物・工作物</b>	1	
1.	建物の概要		
種		類	1 職員公舎、2 職員宿舎、3 ポンプ室、4 物置、5 物置
構		造	1 鉄筋コンクリート造亜鉛メッキ鋼板葺 5 階建
			2 鉄筋コンクリート造亜鉛メッキ鋼板葺4階建
			3 鉄筋コンクリート造陸屋根平屋建
			4 木造亜鉛メッキ鋼板葺平屋建
			5 木造亜鉛メッキ鋼板葺平屋建
床	面	積	1 建築面積 123.38 m² 延床面積 495.77 m² (1 階~4 階 122.12 m²、5 階 7.29 m²)
			2 建築面積 118.91 ㎡ 延床面積 426.78 ㎡ (1階 118.98 ㎡、2階~4階 102.60 ㎡)
			3 建築面積 4.00 m 延床面積 4.00 m
			4 建築面積 4.86 m 延床面積 4.86 m
			5 建築面積 38.88 m² 延床面積 38.88 m²
建	築時	期	昭和47年3月31日
建	物状況調	查	調査の実施の有無 ・ 無
0)	概	要	【概要】
			職員による目での確認
			・職員公舎:401号室のトイレ天井部分の配管から雨水が漏れており、天井が剥がれ落ち
			ている。301 号室~101 号室まで浸水し同様の状況。
			不動産鑑定士による目視での確認結果
			・昭和46年頃に共同住宅として設計施工されており、近年のライフスタイルからは利用
			しにくい間取等となっており汎用性は乏しい。
			・維持管理及び修繕はほとんど行われていない。

建物の建築及び確認の申	清書及び添付図書並びに確認済証 (新築時のもの)	有・無									
に関する増改築を	<b>テった物件である場合</b>	有 ・ <u>無</u> なし									
書類の保存状況確認	の申請書及び添付図面並びに確認済証(増改築時のもの)	<del>有 • 無</del>									
検査	済証(増改築時のもの)	<del>有</del> · 無									
建物状況	調査を実施した住宅である場合	なし									
建物	状況調査結果報告書	<del>有</del> · 無									
既存住宅	生能評価を受けた住宅である場合	なし									
既存	住宅性能評価書	有 • 無									
建築基準	去第 12 条の規定による定期調査報告の対象である場合	なし									
定期	調査報告書	<del>有 · 無</del>									
昭和56年	5月31日以前の新築の工事に着手した住宅である場合										
新耐	震基準等に適合していることを証する書類	有・無									
造成宅地防災区域内か否か	否										
土砂災害警戒区域内か否か	否										
津波災害警戒区域内か否か	否										
水害ハザードマップにおける建											
物の所在地	奥州市ハザードマップ(水沢地域4): 洪水災害浸水	想定区域外									
石綿使用調査の内容	調査の有無 有 ・ 無										
	【調査の内容】										
	保温材、耐火被覆材、断熱材等については、平成29年本な行い社会ははないことなる。										
	査を行い対象建材がないことを確認したが、目視でき 能性は否定できない。また、建築物石綿含有建材調査										
	省)で定めるレベル3相当(成形板など)については										
	耐震診断の有無有・無	WHITE II > CA . SA .									
2. 工作物の概要	14 (1)										
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,										
	・鋼鉄、2 鋼鉄、 3 FRP、4 FRP、5	その他、6 不明									
建 築 時 期 1 S46.	3.8 · S46.7.31 · H7.3.7, 2 S46.7.31, 3~5 H7.	. 3. 7、6 不明									
工作物の状況現状のと	ະກຸ										
参考事項1本物	牛は、現状有姿での引渡しとなるので、必ず現地を確認	 すること。									
2 建物	及び工作物の状況は目視による確認であり、品質等の責任	£を負うものではないこ									
と。使り	用する場合は、把握していない修繕箇所の発生が予想され	れるので、購入者の負担									
により	<b>修繕等を行う必要があるもの。</b>										

地理院地図 GSI Maps

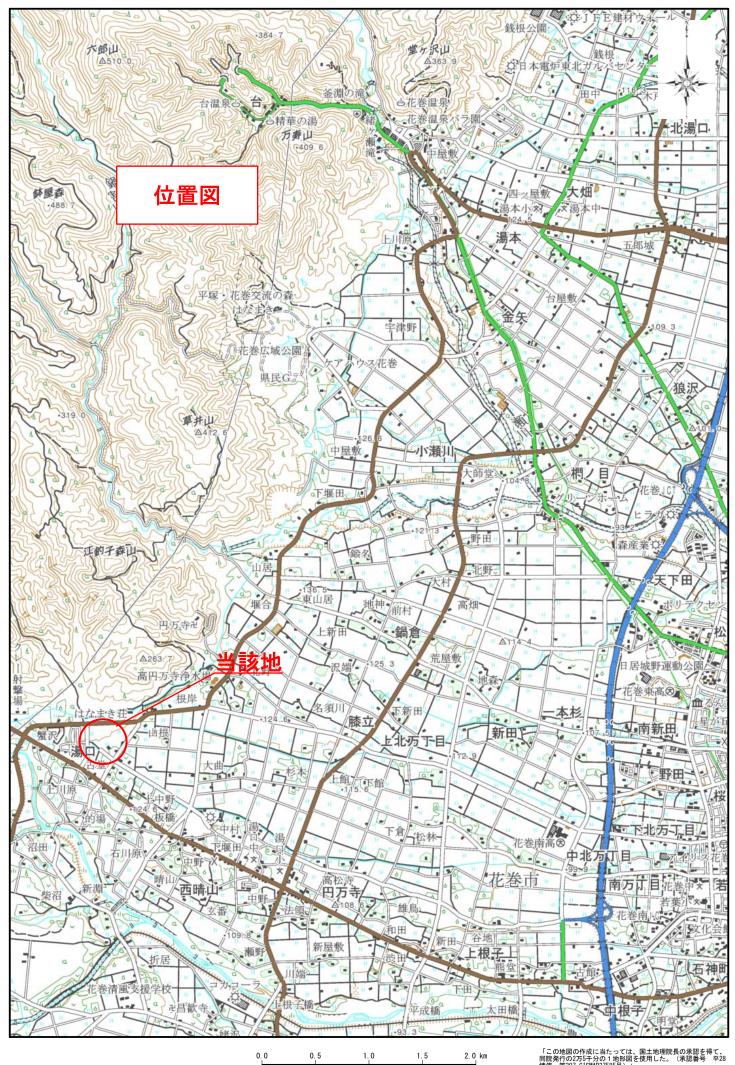
位置 対象不動産



## [物件番号2]

所		在		地	区画1:花	巻市湯口	コ字古堂	36番	7、花	巻市	易口字	平林2	番地3		
					区画2:花	巻市湯	コ字平林	、13番	12						
					区画3:花	港市湯	コ字平林	31番	3,40	番1、	40番	3, 92	番1、	94番	4、100番1
住	居	才	Ę	示	なし										
地和	積	(実	測	)	68,	68, 501. 14㎡ 地 目 雑種地 現 況 宅地見込地・山木							也見込地・山林		
最(	低 5	<b>売</b> 却	価	格		50, 968, 843 円									
道路帧	幅員	及び接続	道状》	兄等	区画1 西	側及び	化側が花	巻市	道(幅	員約1	2m)	と接道	してい	る。	
					区画2 北	側が県	道花巻平	2泉線	(幅員	約12	m) と	接道し	_、南側	則及て	<b>バ西側が花巻市</b>
					道(幅員約	12m) (	と接道し	てい	る。						
					区画3 南	側が県泊	首花巻平	泉線	(幅員	約12 <sub>1</sub>	n) と	接道し	ている		
法令	都	市計	画区	分	区域区分が	定められ	れていな	い都	市計画	区域			_		
等に	用	途	地	域	なし			建	~ V	/ 率	な	こし	容積	率	なし
基づ	防	火	地	区	なし			高	度均	拉区	なし	_			
く制	風	致	地	区	なし			日	影制	训队	はは	J			
限	高	さ	制	限	なし			敷:	地 面	積の	なし	J			
								最	低几	見 度	:				
	そ	の他	1 制	限	文化財保護	法	1	そ(	の他	制限	: 岩	F県景 <b>省</b>	00000000000000000000000000000000000000		
私道の	負担等	等に関す	る事項		負担の有無	無	負担の	内容							
供給	供	給	施	設	引込状況			事	能所名					電話	番号
施設	電			気	可	東北	電力㈱	カスタ	マーセ	ニンタ	_	0	120-066	6-77 <i>4</i>	1
等の	上	办	(	道	可	岩手	中部水道	首企業	団			0	198-24	1-2	175
状 況						花巻	水道お客	タ様 も	ンター	-					
	下	办	(	道	不可										
	都	市	ガ	ス	不可										
	特	記	事	項											
交	通	栈	髮	関	鉄道		北本線			5km					
					バス	岩手県	交通神	明前	200n	1		T			
最寄	· 19 0	公共	機関	事	市役所	花巻市	役所				県	花巻	地区合同	司庁	舎
					警察署	花巻警	察署			消	防署	花巻	市消防	本部	
					小学校	花巻市	立湯口小	学校		中	学校	花巻	市立湯口	口中:	学校
	高校県立花巻南高校銀行花巻信用金庫若葉町支店								葉町支店						
					郵便局	湯口郵									
近	隣	O :	伏 清	況											/湯口の分譲地
											-				多成されている
						辺は農	地や原野	等で	囲まれ	てお	り、積	極的な	は開発が	洐才	つれていない区
	域である。  ・ 当該地は、北側に県道花巻平泉線、南側約150mで県道花巻大曲線があり、東北														
					・当該地は	、北側	こ県道花	巻平	泉線、	南側網	勺150m	で県道	花巻大	曲線	があり、東北

		自動車道花巻南ICまで5kmと近く道路の系統・連続性は良好で、当該地の西側には 花巻市の観光地である花巻南温泉渓があり観光施設に近接している。
摘	要	・最低売却価格は、区画1から区画3の売却価格である。
		・埋蔵文化財包蔵地の近隣となるため、開発に当たっては試掘調査の依頼が必要
		となる。
		・北側の区画3については、各土地の周辺に花巻市が管理する水路や道が存する
		ため、一体で利用する場合には花巻市との払下げや代替施設の設置に係る協議が
		必要である。
		・区画2には、花巻市道の排水桝の一部が施工されている。



### [物件番号3]

所		在		地	盛岡	盛岡市西松園四丁目14番10											
住	居	才	Ę	示	盛岡	司市西松	10										
地	積	(実	測	)		-	680. 69 r	n²		地	目		宅地	Ĩ	現	況	宅地
最	低 売	却	価	格						10,	133,	750	)円				
道路	幅員及	び接	道状》	兄等	幅員	員約6 m	ı舗装市	道「西	松園四	丁目1	0号;	線」	が標準	内な	街路	であ	り、系統連続性
					は音	普通であ	る。										
法 令	都市	<b></b>	画区	分	市街	化区域											
等に	用	途	地	域	第一	種低層	住居専	用地域	建	~	٧١	率	40%		容和	責率	80%
基づ	防	火	地	区	無				高	度	地	区	無				
く制	風	致	地	区	無				日	影	制	限	4時間	: 5	m,	2.5	5時間:10m
限	高	さ	制	限	10n	ı			敷	地面	i積	の	無				
									最	低	限	度					
	そ	の他	1 制	限	無												
私道の	)負担等	に関す	る事項	ĺ	負担	旦の有無	無	負担の	の内容								
供給	供	給	施	設	引	込状況			事業	所名						電	話番号
施設	電			気		有	東北	電力(	(株) コ	ール	セン	ター	-	012	20-0	66-77	<b>'</b> 4
等の	上	办	(	道		有 盛岡市上下水道局 019-623-1411						1					
状 況	下	办	(	道		有 盛岡市上下水道局					019	019-623-1411					
	都	市	ガ	ス	Ę	込可	盛岡	盛岡ガス㈱ 019-653-1241							1		
	特	記	事	項													
交	通	栈	幾	関	鉄	道	JR東北	本線「	盛岡駅	カル	5約	7.9	k m				
					バ	バ ス 岩手県交通「西松園四丁目」停留所から約210m											
最寄	りの	公共	機関	等	市	役所	盛岡市	役所				児	見 岩	手県	。		
					警	察署	盛岡東	警察署	松園	交番	ì	消队	方署 盛	岡中	中央沿	肖防署	松園出張所
					小	学 校	盛岡市	立東松	園小学	交		中当	ዾ校 盛	岡市	亏立权	公園中	学校
					高	校	岩手県	立盛岡	第三高	等学校	交	銀	行 岩	手鎖	と行れ	支園公	店
					郵	便 局	盛岡松	園郵便	局								
近	隣	Ø :	伏	況	昭利	口50年代	に丘陵	地に造	成され	た区画	主要	然と	した大規	規模	住宅	団地	であり、盛岡市
					内中	心部~	の交通	接近性的	におい	784	劣	るも	のの、ほ	粌静	な住	宅地	或で居住環境は
					比較	始良好	0										
摘			:	要	1.	建物点	1の建署	地元で	動业	のエん	仁州	た今	か 押り	<del>比右</del>	次で	തല	き渡しとなるこ
					1.		J <i>Y 77太</i> 恒	1001X ()	<i>7</i> 334121 1	·ノ <del>ー</del> )	<u>  1</u> /1/J	<u>د</u> ک	1 ^ /、 グロ	八月	女人	<i>√J:</i> J1:	C1及しによるに
						2 成岡市はツラップによると、特にツ宝が考えられる地域ではないこと											
						2. 盛岡市防災マップによると、特に災害が考えられる地域ではないこと。 3. 土壌汚染対策法の指定区域に該当しないこと。											
						3. 土壌汚染対策法の指定区域に該当しないこと。 4. 埋蔵文化財包蔵地に該当しないこと。											
					••		لگا بدرسایہ	, , , u u u u		J., C	0						





※地理院タイルに追記して作成

## [物件番号4]

所		在		地	盛岡市西仙	北一丁	「目535番25							
住	居	表		示	盛岡市西仙	14比一门	「目35番6							
地	積 (	実	測	)		395. 83	3m²	ţ	也 目		宅地		現況	宅地
最	低 売	却	価	格				•	28, 10	0, 000	)円		•	
道路	幅員及	び接近	直状況	等	幅員約8r	n片側左	歩道付の舗	装市道	西仙才	上二丁	1目4号	線で	、系統・	連続性は普通で
					ある。									
法令	都市	計信	画 区	分	市街化区域	ķ								
等に	用	途	地	域	近隣商業均	域		建 ·	~ V	率	80%		容積率	200%
基づ					(一部、第	三一種信	注居地域)				(60%)			(200%)
く制	防	火	地	区	準防火地域	ķ		高力	度 地	区	無			
限	風	致	地	区	無			日步	影制	限	無 (5	時間	∄:5m、	3時間:10m)
	高	さ	制	限	無			敷地	也面積	責の	無			
								最	低 限	度				
	そ(	か 他	制	限	無	ı	_	-						
私道の	負担等は	こ関する	5事項		負担の有無	無無	負担のア	勺容						
供給	供	給	施	設	引込状況			事業原	<b>听名</b>				電	話番号
施設	電			気	有	東	北電力(株	) コー	ルセ、	ンター	_	01	20-066-77	74
等の	上	水		道	有	盛	岡市上下水	道局				01	9-623-141	11
状 況	下	水		道	有	盛	岡市上下水	道局				01	9-623-141	11
	都	市		ス	可	盛	岡ガス株式	会社				01	9-653-124	41
	特	記		項										
交	通	機	Š	関	鉄道									
					バス		県交通バス	「西仙	北町」	1	1			
最寄	りの	公共	機関	等	市役所		<b>节役所</b>					手則		
					警察署		東警察署		交番					仙北出張所
							市立本宮小			-			市立大宮中	
					高 校		<b>県立盛岡商</b>		学校	銀	行 岩	手鎖	银行 仙北	/町支店
					郵便局	盛岡	山北町郵便	号						
近	<b>隣</b>	りょ	犬 沥	1	戸建住宅は	アパー	ート等が介む	生する	区画惠	然と	した住宅	包地	域。	
摘			要		1. 建物	うの残け	 置物及び敷	 地内の	 工作	 勿を言	 gめ、現	_ 状有	 「姿での引	き渡しとなるこ
					と。									
					2. 最低	制価	各について	は、土	地の見	更地促	略から	建物	等の解体	撤去費を控除し
					た価格	各となる	ること。							
					3. 盛岡市	岡市防災マップによると、特に災害が考えられる地域ではないこと。								
					4. 土壌汚染対策法の指定区域に該当しないこと。									
					5. 埋蔵ス	化財告	回蔵地に該当	当しな	いこと	•				

1. 建物の概要									
種 類	居宅								
構造	① 職員住宅 オ	木造 亜鉛メッキ鋼板葺 平家建							
	② 物置 オ	大造 亜鉛メッキ鋼板葺 平家建							
床 面 積	①75. 35 m² ②4.	. 96 m²							
建築時期	①、②昭和61年	3月15日							
建物状況調査	調査の実施の有無	無 有・ 無							
の概要	【概要】不動産銀	監定士による確認結果は下記のとおり 							
	1. ①職員住宅								
	・経年相応の物	が理的老朽化が認められるほか、維持・管理の状況は空家のためやや劣を							
	・型式が旧式化	とした建物で、近時の住宅に比べ汎用性に欠け、建物設備・仕様も古型							
	しており機能的	りに陳腐化している。							
	・重量の 0.1%	6を超えるアスベスト含有非 <mark>飛散性建築材料は、平成 18 年 9</mark> 月までは							
	くの内外装に係	<b>吏われていた経緯から使用の可能性は否定できない。</b>							
	2. ②物置								
	・型式が旧式の	の物置で、機能的に陳腐化しており、維持・管理の状況はやや劣る。							
	3. 近時の一般的	的な住宅と比較して汎用性に欠け市場性は相当に劣る。							
	4. 建物及びその	り敷地としての最有効使用は、対象建物を取壊し、更地化することであ							
	と判断した。								
建物の建築及び	確認の申請書及び	び添付図書並びに確認済証 (新築時のもの) 有・ 無							
維持保全の状況	検査済証(新築時	時のもの) 有・無							
に関する	増改築を行った物	物件である場合 増改築なし							
書類の保存状況	確認の申請	書及び添付図面並びに確認済証(増改築時のもの) 有 無							
	検査済証(均	増改築時のもの) 有・無							
	建物状況調査を実	実施した住宅である場合 なし							
	建物状況調	査結果報告書 有・無							
	既存住宅性能評价	面を受けた住宅である場合 なし							
	既存住宅性能	能評価書 有・無							
	建築基準法第 12	条の規定による定期調査報告の対象である場合 報告対象外							
	定期調查報行	告書 有・無							
	昭和56年5月31	日以前の新築の工事に着手した住宅である場合 なし							
	新耐震基準	等に適合していることを証する書類 有・無							
造成宅地防災区域	内か否か								
土砂災害警戒区域	内か否か	否							
津波災害警戒区域	内か否か	否							
水害ハザードマップ	こおける建 ハザ	ハザードマップの有無 有 ・ 無							
物の所在地	水害	水害ハザードマップにおける宅地建物の所在地:							
石綿使用調査の内容	調査	の有無有・無							
	【調	<u> </u>							

耐傷	夏診断				耐震診断の有無	有	•		無
2.	工作特	勿の概	要						
種			類	ネットフェ	ンス				
構			造	金属					
建	築	時	期	昭和61年3	3月15日				
エ	作物	の状	況	囲障 131m					
参	考	事	項	1. 本物件	は、現状有姿での引き渡し	となる	こと	-0	
				2. 建物工	作物は経済的価値が無いも	のとし	て評	佰	<b>町しており、現況のままでの売払いとな</b>
				るため、	使用する場合は、購入者の	)負担に	より	) (	<b>修繕等行う必要</b> があること。

# 地理院地図

盛岡商業高等学校校長公舎 (盛岡市西仙北一丁目535番25)



地理院タイルに追記して作成

## [物件番号5]

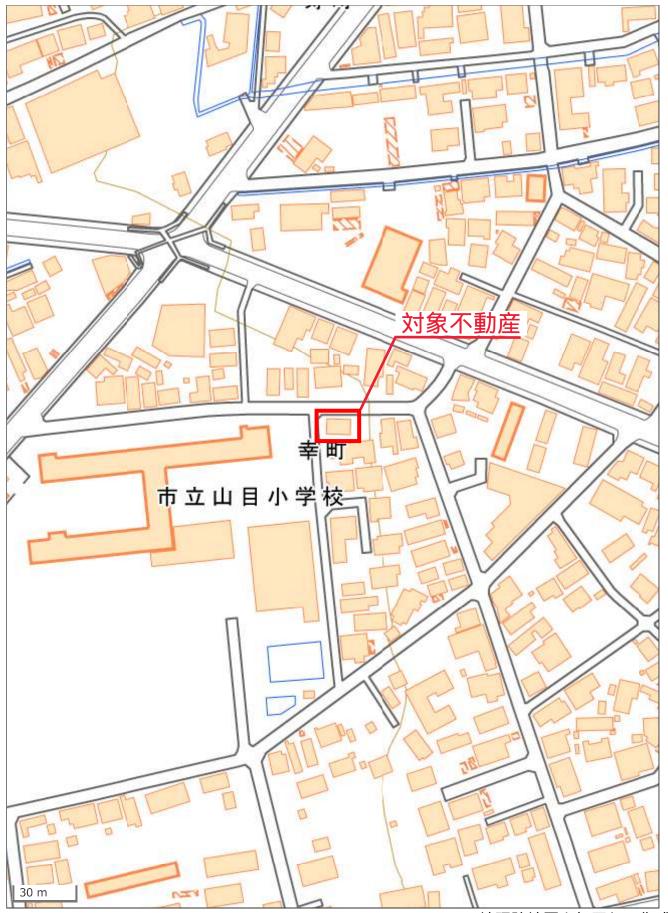
所		在		地	一関市幸岡							
住	居	<del>''</del> 表		示		了2番50一1						
	<del></del> 漬 (	 実		)	150/17	361.31㎡ 地目 宅地 現況						
	<u>(                                    </u>			格			13, 40			70 70	宅地	
	福員及	-			近隣地域 [	 内の標準的な街路!			-	 首である。街	 路の構造、配置	
				·		<b>寺に問題はなく、</b> 系						
法令	都市	計画	町区:	分	非線引都市	計画区域						
等に	用	途	地 :	域	第一種住馬		建ぺい	率	60%	容積率	200%	
基づ	防	火	地	区	準防火地域	艾	高 度 地	区	無	I	l	
く制	風	致	地	区	無		日影制	限	5時間	: 5 m、3時	間:10m	
限	高	さ	制	限	無		敷地面積	責の	無			
							最 低 限	度				
	その	り他	制	限	無		1	l.				
私道の	負担等に	こ関する	事項		負担の有無	無 無 負担の内	容					
供給	供	給	施	設	引込状況		事業所名			電	話番号	
施設	電			気	有	東北電力(株	)コールセン	ンター	-	0120-066-77	74	
等の	上	水		道	有	一関市水道お	客様センター	_		0191-21-856	52	
状 況	下	水		道	有	一関市水道お	客様センター	_		0191-21-856	52	
	都	市	ガ	ス	不可							
	特	記	事	項								
交	通	機		関	鉄道	JR東北本線「一	ノ関」駅から	5約1,	400m			
					バス	岩手県交通バス	「幸町」停留	習所か	ら約190	m		
最寄	りの	公共	機関	等	市役所	一関市役所		県	<u> </u>	関地区合同点	**************************************	
					警察署	一関警察署		消防	5署 一	関西消防署		
					小学校	一関市立山目小学	学校	中学	校 一	関市立磐井中	学校	
					高 校	岩手県立一関第二	二高等学校	銀	行一	関信用金庫	本店	
					郵便局	一関田村町郵便	司 ————————————————————————————————————					
近	<b>隣</b> 0	)	<b></b>	1	国道背後に	ニー般住宅が建ち	<b>並ぶ既成住宅</b>	三地域	)			
摘			要			内の残置物及び敷	地内の工作	ー 勿を含	め、現	 犬有姿での引	<u></u> き渡しとなるこ	
					と。					L. 14. 14	111 1 <del>-11</del> > 1.1 mA -	
						売却価格について( ない) ここ	は、土地の見	更地価	格から類	書物等の解体	撤去費を控除し	
					た価格となること。							
					3. 一関市防災マップによると、特に災害が考えられる地域ではないこと。							
					<ul><li>4. 土壌汚染対策法の指定区域に該当しないこと。</li><li>5. 埋蔵文化財包蔵地に該当しないこと。</li></ul>							
					5. 理國》	(11月/包蔵地に該当	自しないこと	- 0				

1. 建物の概要									
種類	居宅								
構造	① 職員住宅 コンクリートブロック造 亜鉛メッキ鋼板葺	平家建							
	② 物置 木造 亜鉛メッキ鋼板葺	平家建							
床 面 積	①66. 24 m² ②4. 96 m²								
建築時期	①、②昭和44年6月30日								
建物状況調査	調査の実施の有無 有 ・ 無								
の概要	【概要】不動産鑑定士による確認結果は下記のとおり								
	1. ①職員住宅								
	・施工の質及び量共に戸建住宅として標準的であり、維持管	理の状態は劣る。							
	・昭和50年10月のアスベスト含有量5重量%超の吹付アスペ	ベスト原則禁止前の建築物							
	であると判断した。								
	・対象建物の経済的耐用年数について、躯体、仕上げ、設備語	『分ともそれぞれ残存して							
	いないと判断した。								
	・昭和56年以前の竣工であり、いわゆる新耐震基準を満たし	ていないものと推定され							
	る。								
	2. 現況建物と敷地とは適応状態になく、現況建物と環境も適	合状態にないと判定した。							
	3. 対象不動産に係る建物及びその敷地としての最有効使用は、	現況建物を取り壊して更							
	地とすることであると判断した。								
建物の建築及び	確認の申請書及び添付図書並びに確認済証(新築時のもの)	有 • 無							
維持保全の状況	検査済証(新築時のもの)	有・無							
に関する	増改築を行った物件である場合	増改築なし							
書類の保存状況	確認の申請書及び添付図面並びに確認済証(増改築時のもの)	有 ・ 無							
	検査済証(増改築時のもの)	有 無							
	建物状況調査を実施した住宅である場合	なし							
	建物状況調査結果報告書	<del>有 • 無</del>							
	既存住宅性能評価を受けた住宅である場合	なし							
	既存住宅性能評価書	<del>有</del> • 無							
	建築基準法第12条の規定による定期調査報告の対象である場合	報告対象外							
	定期調査報告書	<del>有 • 無</del>							
	昭和56年5月31日以前の新築の工事に着手した住宅である場合	なし							
	新耐震基準等に適合していることを証する書類	<del>有 • 無</del>							
造成宅地防災区域	内か否か								
土砂災害警戒区域	内か否か 否								
津波災害警戒区域	内か否か								
水害ハザードマップ	における建 ハザードマップの有無 有・ 無								
物の所在地	水害ハザードマップにおける宅地建物の所在地:	水害ハザードマップにおける宅地建物の所在地:							
石綿使用調査の内容	調査の有無有・無								
	【調査の内容】								

耐傷	<b>夏診断</b>				耐震診断の有無	有	•	無
2.	工作特	物の概	要					
種			類	囲障				
構			造	金属				
建	築	時	期	平成30年	12月6日			
エ	作物	の状	況	囲障 30.14	m			
参	考	事	項	1. 本物件	は、現状有姿での引き源	度しとなるこ	_ と	と。
				2. 建物工	作物は経済的価値が無い	ものとして	評	平価しており、現況のままでの売払いとな
				るため、	使用する場合は、購入者	音の負担に 。	より	り修繕等行う必要があること。

## 地理院地図 GSI Maps

一関第二高等学校校長公舎 (一関市幸町2番23)



地理院地図を加工して作成

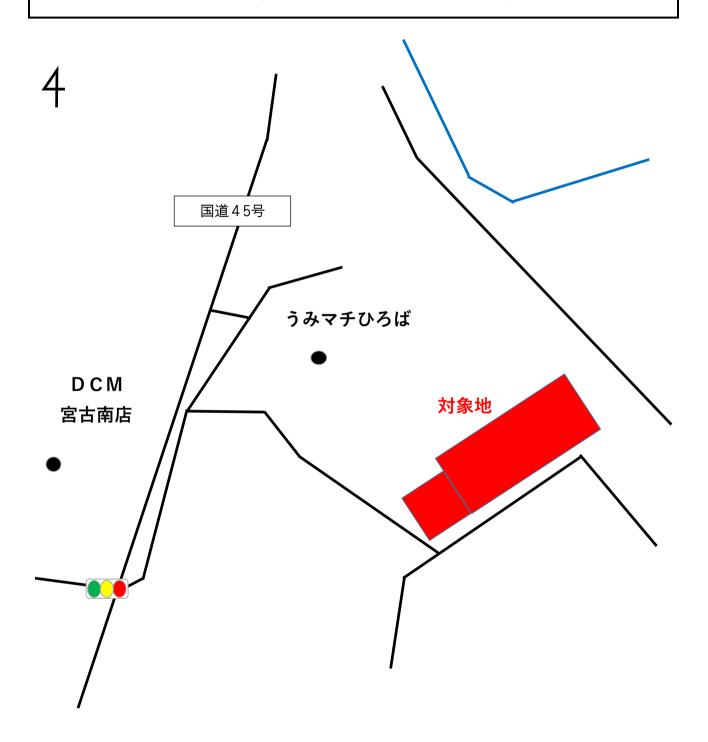
## [物件番号6]

所			在		地	宮古市神林45番66及び45番100														
住		居	₹	Ę	示															
地	積	(	実	測	)		2, 173. 50 m <sup>2</sup>						目		宅地		現:	況	宅	地
最	低	売	却	価	格				51, 9	70, 000F	円 (建	生物に	[係る	· 消費	税 1,0	72, (	)00円	含む)		
道記	烙幅	員及	び接	道状泡	兄等	敷地	敷地南西側で幅員約6mの市道に接しています。 (※摘要欄補足あり。)													
法	令	都市	う 計	画区	分	非線	引都市	計	画区地	或										
等	に	用	途	地	域	準工業地域					建	°	い	率	60%		容和	責率	200%	, D
基	づ	防	火	地	区	指定	なし				高	度	地	区	指定な	こし				
< 1	制	風	致	地	区	指定	なし				日	影	制	限	指定な	:L				
限		高	さ	制	限	指定	なし				そ	の作	也 制	限	宅地造	成_	匚事規	制区	域	
										1					建築基	準治	去第22	2条区	域	
私道	加負	担等	に関す	る事項		負担	の有無		無	負担の	)内容	Ĕ								
供	_	供	給	施	設	引	<b>心状況</b>					業所						電	話番号	
施	-	電			気		可			電力ネ			が、株	•)		-			066-	
等	-	上	力		道		可			市上下		-							$\frac{3 - 1}{}$	
状	-	下	<u>力</u>		道		可.		宮古	市上下	水道語	部				0	19	3-6	3 - 1	1 1 5
	_	都	市	ガー	ス		無													
		特	記	事	項	ΔrI.	٠٠,	_	D.1.		→ 17 <del>+</del> • △	1. NAG 1		. «АН I	- <del></del>	<b>E</b> H	<i>t</i> - 0	4.1		
交		通	杉	送	関		鉄 道 J R 山田線・三陸鉄道リアス線「宮古」駅 約3.4 km													
	# 1	0 0	/\	. 14/K BI	3 <i>k</i> /r	バナル	) 1 1 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													
取	<b>俞</b> 《	) ()	公共	機関	一等	市役所 宮古市役所 警察署 宮古警察署磯渓					自田 <del>十丿</del>					宮古地区合同庁舎 宮古消防署				
							学校			立磯鶏/								5 可南中	学坛	
						高	校校			古商工品	-			銀					南出張	iF.
							更局		<u> </u>		可守一			亚	11 6	5   1   1	百川公	区/甲代	用山灰	וע
近	隊	<u> </u>	カ ;	<b>大</b>	況							<b>払付む</b> の	2021	⊃歯個	の国道	<b>亩</b> 相	の背	谷にん	(署代	国道45
	13.	4 .	,, ,	ν <b>、</b> 1		宮古市中心市街地の南東方地域のやや南側の国道東側の背後に位置し、国道45号を中心とする住商工が混在する地域です。														
摘				-	要					を含め現況										
					•										斤 幣形地	で間口	1から約	J 23m付	近で北側へ	で で で で で で で で で で で で で で で で で で で
						○ 全体形状は、西側間口約 20m、奥行約 88mの概ね長方形に近い整形地で間口から約 23m付近で北側へ雁行し、奥 行側は間口より約 5m程度広い形状です。														
						〇敷	地北側お	よび	洒側が	駐車場用地	で一部	が舗装	されて	います						
						〇 東	日本大震	災津	波の被	災地で、1	m∼1. {	om程度	の浸水	くがあっ	た地域で	上。現在	生の宮さ	占市総合	防災ハザー	ドマップで
						は津	波浸水想	定区	域 (5.	0m 以上~1	0.0m未	(満) と	なって	います	が、災害危	強区	域の指定	定にはな	っていませ	·h.
						○ 敷地内に電柱が1本設置してあります。(東北電力敷地貸付中)														
						※ 道	路幅員及	び接	道状況	等の補足事	項につ	いて								
						Ħ	道に接し	てレ	いる土地	也 (45 番 8	6) は	宮古市の	亦有で	で、地目	が宅地と	表され	ていま	す。宮西	ち市に確認し	たところ、
						「市	道予定地	也とし	して宮っ	占市が取得	したもの	のであ	り、建	築基準	去上市道に	接面し	している	らものと	して取り扱・	って問題な
						٧Ŋ	との回答	答を得	导たこと	から、市	道に接っ	トるとし	ていす	<b>きす。</b>						

1. 建物の概要						
種類	宿舎(住宅					
構造		リート ガルバリウム鋼板張 3階建				
床 面 積	建築面積	473. 46 ㎡ 延床面積 1324. 76 ㎡				
建築時期	平成8年3	月 19 日				
建物状況調査	調査の実施	の有無有・無無				
の概要	【概要】	<u> </u>				
	不動産鑑	定士による目視での確認結果				
	• 建物に	ついて、継続使用のためには1階部分の比較的大規模だ	な修繕、記	受備の	更新、外	
	構、内装	等の模様替えが必須事項で、相当の費用負担が見込まれ	hる。			
建物の建築及び	確認の申請	書及び添付図書並びに確認済証(新築時のもの)	有	•	無	
維持保全の状況	検査済証	(新築時のもの)	有	•	無	
に関する	増改築を行	った物件である場合	増改築なし			
書類の保存状況	確認の	)申請書及び添付図面並びに確認済証 (増改築時のもの)	有	_•	無	
	検査済	斧証(増改築時のもの)	有		無	
	建物状況調	査を実施した住宅である場合				
	建物状	· 汉調查結果報告書	有	•	無	
	既存住宅性	能評価を受けた住宅である場合				
	既存住	宅性能評価書	有	•	無	
	建築基準法	第 12 条の規定による定期調査報告の対象である場合				
	定期調	香報告書	有	•	無	
	昭和56年5	月31日以前の新築の工事に着手した住宅である場合				
	新耐煙	<b>基準等に適合していることを証する書類</b>	有	•	無	
造成宅地防災区域	内か否か	否				
土砂災害警戒区域	内か否か	否				
津波災害警戒区域	内か否か	否				
水害ハザードマップ	における建	ハザードマップの有無				
物の所在地		水害ハザードマップにおける宅地建物の所在地: 津津	皮浸水想	定区域	<del>1</del>	
石綿使用調査の内容		調査の有無有・無無				
   耐震診断		耐震診断の有無 有・ 無				
11447242171		MANAGE 121 - 147111 14 14				

2. 工作物の概要	
種	類 1. 屋外給水設備
	2. 屋外排水設備
	3. 外灯
	4. 防火水槽
	5. 受・送電設備
構	告 1. 上水道設備 合成樹脂
	2. 下水道設備 塩化ビニール
	3. 鋼鉄 1本
	4. 貯槽 FRP
	5. RC
建築時	朝 1. 平成8年3月19日
	2. 平成23年2月22日
	3. 平成8年3月19日
	4. 平成8年3月19日
	5. 平成8年3月19日
工作物の状	兄 屋外給水設備(上記1:宿舎用給水管)及び屋外排水設備(上記2とは別:上記2の下水
	道設備前に使用していた排水管)が隣接する宮古市所有の敷地を経由し埋設されていま
	す。再利用する際は宮古市と協議が必要です。
参考事	頁 ○ 平成30年3月31日まで使用していた物件です。
	○ 現況での売り払いとなります。
	〇 平成23年の東日本大震災により1階部分が床上1m程度まで水没、その後は1階部
	分を除いて必要な修繕をし、2階と3階部分を使用していたものです。(一戸あたり約
	60 ㎡、3 D K の同型居宅 18 戸 (各階 6 戸))
	○ 建物及び工作物は現況のままでの売払いとなるため、使用する場合は把握していない
	修繕箇所の発生が予想されますが、購入者の負担により修繕改良等を行う必要がありま
	○ 建物を使用する場合は、消防設備点検が必要です。宮古消防署に確認をお願いします。 ○ 建物のマスベスト調本は行っていません。建物な報本はでは、購入者において調
	○ 建物のアスベスト調査は行っていません。建物を解体する場合は、購入者において調 ************************************
	査の上、適切に工事してください。

# 位置図(宮古市神林45-66、45-100)



## [物件番号7]

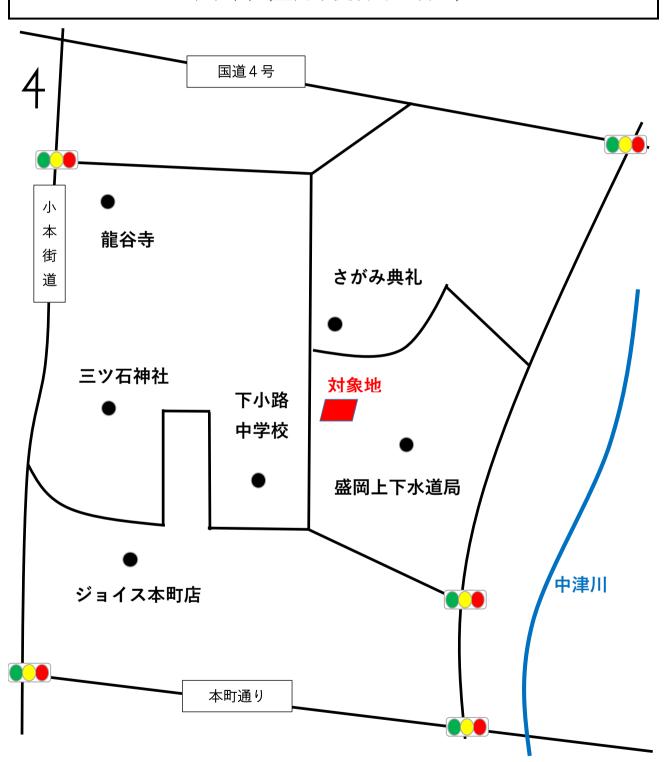
所	1	在		地	盛岡市愛宕町83番1及び83番8												
住	居	表	₹	示													
地利	責 (	実	測	)		53	9. 60n	n²		地	目		宅地		現況		宅地
最《	氐 売	却	価	格			38,	279, 000	円(列	建物に	こ係る	る消	貴税 2	09,00	)0円含む)		
道路帧	福員及7	び接	道状池	兄等	敷地西侧	敷地西側で幅員約6.5~6.8mの市道に接している。											
法令	都市	計	画区	分	市街化区	街化区域											
等に	用	途	地	域	第一種信	居地	域		建	°	V	率	60%	6	容積率 200%		
基づ	防	火	地	区	準防火地	域			高	度	地	区	指定	なし			
く制	風	致	地	区	指定なし	/			日	影	制	限	指定	なし			
限	高	さ	制	限	指定なし	/			そ	の他	1 制	限	摘要	参照			
私道の	負担等に	関す	る事項		負担の有	無	無	負担の	内容								
供給	供	給	施	設	引込状	況			事	業所	名				電	話番号	쿳
施設	電			気	可		東北	電力ネッ	ットワ	フーク	(株)	)		0	120-	066	6 - 774
等の	上	水	(	道	可		盛岡	市上下左	k道 居	<b>1</b>				0	19-6	23-	-1411
状 況	下	水	(	道	可		盛岡	市上下ス	k道 居	<u> </u>				0	19 - 6	23-	-1411
		市	ガ	ス	可		盛岡	ガス(株	<u>:</u> )					0	19-6	5 3 -	-1241
	·	記	事	項													
交	通	桡	幾	関													
H						バ ス 岩手県交通「愛宕町口」停留所 約0.3 km											
最寄	りのく	公共	機関	等									岩手県庁				
					警察署 盛岡東警察署				W. I.4				盛岡市消防団				
					小学校 盛岡市立城南小								-	盛岡市立下小路中学校			
					高村			<b>岡第二</b> 高		*校		銀	行	北日本	本銀行本町	<b>リ</b> 文店	
١٢.	r <del>x</del> a		Ш. З	у <sub>П</sub>		郵便局 盛岡本町郵便局 1000円のほと 1000円のほと 1000円の											
近	隣 O	) }	伏 i	兄	盛岡市の中心市街地にあって、一般住宅のほか、古くからの寺院や各種公共施設等も多く介在する地域であり、地域内の幹線街路沿いは業務・商業系の施設も												
					政寺も多   多く、信					-		JVノ <del>F1</del>	- 形代土山	谷石V	'\'a <del>未</del> 伤・	何 <del>未</del> 7	ポリル・記む
摘			ī	要			-	工作物				の声	おいし	ナンり	<u></u> すす		
11년)			3	攵								-	•		, 0	t. 用?	金・規模に
													,		してくだ	•	_ ///
																-	上辺長約
					11m <i>0</i>	略台	形地	が有効部	分で	あり	, <u> </u>	の有多	跡部分	の西位	則中央部隊	こ幅約	7.5m延長
					約111	nのキ	帯状の	土地が作	才着し	て西	i側市	道に	接する	る変形	画地です	0	

## 【建物・工作物】

1. 建物の概要				
種類	① 宿舎(住宅建) ② 物置(雑屋建)			
構造	① 鉄筋コンクリート造陸屋根 2階建 ② 木造亜鉛メッキ針	<b>綱板葺</b>	平家建	
床 面 積	① 建築面積 55.17 ㎡ 延床面積 85.38 ㎡			
	② 建築面積 6.62 m² 延床面積 6.62 m²			
建 築 時 期	① 昭和51年8月27日 ② 昭和51年8月27日			
建物状況調査	調査の実施の有無 有 ・ 無			
の概要	【概要】			
建物の建築及び	確認の申請書及び添付図書並びに確認済証(新築時のもの)	有	•	無
維持保全の状況	検査済証(新築時のもの)	有	•	無
に関する	増改築を行った物件である場合		艶築な	
書類の保存状況	確認の申請書及び添付図面並びに確認済証 (増改築時のもの)	有		無
	検査済証(増改築時のもの)	有		無
	建物状況調査を実施した住宅である場合			
	建物状況調査結果報告書	有	•	無
	既存住宅性能評価を受けた住宅である場合			
	既存住宅性能評価書	有	•	無
	建築基準法第12条の規定による定期調査報告の対象である場合			
	定期調査報告書	有	•	無
	昭和56年5月31日以前の新築の工事に着手した住宅である場合			
	新耐震基準等に適合していることを証する書類	有	•	無
造成宅地防災区域	内か否か			
土砂災害警戒区域	内か否か			
津波災害警戒区域				
水害ハザードマップ	だおける建 ハザードマップの有無 有 ・ 無			
物の所在地	水害ハザードマップにおける宅地建物の所在地: 無			
石綿使用調査の内容	調査の有無有・無無			
耐震診断	耐震診断の有無 有・無			
1107区的图				

2. 工作物の概要	
種類	1. 門 (門扉付)
	2. ネットフェンス
	3. 目隠しフェンス
	4. カーブミラー
構造	1. 取付柱:コンクリートブロック造 門扉:金属製 1個
	2. 鋼鉄造 31.3 m
	3. 鋼鉄造 11m
	4. 金属製 1個
建築時期	1 昭和60年6月11日
	2 昭和51年8月27日
	3~4 平成3年12月26日
工作物の状況	・門(門扉付): キャスター式。CB造の取付柱に一部クラックあり。
	・ネットフェンス:支柱に錆あり。一部曲損あり。
	・目隠しフェンス:北側隣地境に設置。支柱に錆あり。
	・カーブミラー:支柱に一部錆あり。倒壊のおそれなし。
参 考 事 項	○ 平成29年3月31日まで使用していた物件です。
	○ 現況での売り払いとなります。
	○ 平成17年に内装の模様替え及び水回りを中心に設備の更新を行っています。
	○ 建物及び工作物は現況のままでの売払いとなるため、使用する場合は把握していない
	修繕箇所の発生が予想されますが、購入者の負担により修繕改良等を行う必要がありま
	す。
	○ 建物のアスベスト調査は行っていません。建物を解体する場合は、購入者において調
	査の上、適切に工事してください。

# 位置図(盛岡市愛宕町83番1)



### [物件番号8]

所		在		地	下閉伊郡山	田町川	潘9							
住	居	₹	Ę	示										
地	積	( 実	測	)		618. 46 m²	地	目	宅地		現況	宅地(更地)		
最	低 易	も 却	価	格			17	7, 600, 0	000円					
道路	格属員及	及び接	道状涉	記等	敷地西側で幅員約18.5mの国道に接しています。									
法令	都	市計	画区	分	非線引都市	計画区域								
等に	- 用	途	地	域	商業地域		建ペ	V > 🗷	<b>國 80%</b>	6	容積率	400%		
基金	が防	火	地	区	指定なし		高 度	地区	指定	なし				
く制	風	致	地	区	指定なし		日影	制图	見 指定	なし				
限	高	さ	制	限	指定なし		その化	也制图	建築	基準	去第39条			
									第2	種災領	害危険区域			
									宅地	造成	L事規制区	域		
私道	の負担等		る事項		負担の有無	無負担の	の内容							
供糸		給	施	設	引込状況		事業所				電	話番号		
施影				気	可	東北電力ネ		(株)				066 - 774		
等の		力		道	可	山田町上下						82-3111		
状污	<u>'</u>	· · · · ·		道	可.	山田町上下	水道課			C	193-	82-3111		
	都	市	ガー	ス	無									
	特	記	事	項	NI. 144	→17+A/L\Y-11 →			ED 44-0	01				
交	通	杉	送	関	鉄 道 三陸鉄道リアス線「陸中山田」駅 約0.3km バ ス 岩手県北バス「境田」停留所 約0.2km									
旦. 4	₽ N σ	) // ++	- 長米 目目	1 <i>b</i> b		バ ス 岩手県北バス「境田」停留所 約0.2km 市 役 所 山田町役場 - 県 宮古地区合同庁舎								
取章	寄りσ	公共		一寸	警察署	宮古警察署山	田大采	消防			日消防署			
					小学校	山田町立山田					町立山田中学校			
					高 校	岩手県立山田								
						山田郵便局	可升于区	迎入	11 1	岩手銀行山田支店				
近	 隣	の :	大 i	 兄		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	皮により浸		<u></u> を受け	ほと	- んどの建	物が流出、全壊		
	121											撤去や整地後に		
					新たな区画	の整理統合、	道路整備等	が行わ	れ、令	和元年	ドに換地処	分が公告された		
					地区です。	対象地と国道	を挟んだ区	画には	スーパ	ーマー	ーケット、	金融機関、飲食		
					店等が建ち	並んでいます。								
摘			<u> </u>	更	○ 現況で	の売払いとなり	)ます。							
					○ 第2種	5災害危険区域	に指定され	ており	、住居の	の用に	と供する建	築物は建築制限		
					の対象と	なります。条	件を満たせ	ば住居	の用に	共する	る建築物の	建築が可能です		
					が、詳細	間は山田町に確認	忍して下さ	い。						
					〇 敷地内	に山田町所有の	の街路灯1	本が設	置され	ている	ます。購入	者は取扱につい		
					て山田町	「と協議して下る	さい。							

# 位置図(下閉伊郡山田町川向町502番9)

